

各位

会社名 アクシアル リテイリング株式会社  
 コード番号 8255 東証第1部  
 代表者 代表取締役社長 原 和彦  
 問合せ先 専務取締役執行役員 山岸 豊後  
 TEL (0258) 66-6711

(訂正・数値データ訂正)

平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)の一部訂正に関するお知らせ

平成26年5月2日に公表いたしました「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

なお、訂正箇所は    を付して表示しております。

記

訂正の内容

【添付資料】16ページ 4 連結財務諸表 (1) 連結貸借対照表

(訂正前)

	(単位 百万円)	
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
有形固定資産		
建物及び構築物	※1 28,357	※1 55,774
減価償却累計額	△16,829	△32,953
建物及び構築物 (純額)	<u>11,527</u>	<u>22,820</u>
その他	5,365	7,976
減価償却累計額	△4,046	△6,157
その他 (純額)	<u>1,318</u>	<u>1,819</u>
有形固定資産合計	<u>29,811</u>	<u>49,326</u>

(訂正後)

	(単位 百万円)	
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
有形固定資産		
建物及び構築物	※1 28,357	※1 <u>55,523</u>
減価償却累計額	△16,829	△32,702
建物及び構築物 (純額)	<u>11,527</u>	<u>22,820</u>
その他	5,365	7,971
減価償却累計額	△4,046	△6,152
その他 (純額)	<u>1,318</u>	<u>1,819</u>
有形固定資産合計	<u>29,811</u>	<u>49,326</u>

【添付資料】18ページ 4 連結財務諸表 (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 連結損益計算書

(訂正前)

	(単位 百万円)	
	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
販売費及び一般管理費		
退職給付費用	二	226
その他	9,872	13,300
販売費及び一般管理費合計	29,908	40,371

(訂正後)

	(単位 百万円)	
	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
販売費及び一般管理費		
退職給付費用	147	226
その他	9,724	13,300
販売費及び一般管理費合計	29,908	40,371

【添付資料】25ページ 4 連結財務諸表 (7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更(未適用の会計基準等)

(訂正前)

該当事項はありません。

(訂正後)

退職給付に関する会計基準等

1 当該会計基準等の名称

「退職給付に関する会計基準」(平成24年5月17日改正 企業会計基準第26号)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(平成24年5月17日改正 企業会計基準適用指針第25号)。(以下、「本会計基準等」といいます。)

2 概要

本会計基準等は、財務報告を改善する観点及び国際的な動向を踏まえ、未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の処理方法、退職給付債務及び勤務費用の計算方法並びに開示の拡充を中心に改正されたものであります。

3 適用予定日

退職給付債務及び勤務費用の計算方法については、平成27年3月期の期首より適用予定です。

4 当該会計基準等の適用による影響

従来の会計処理の方法によった場合に比べ、当該会計基準等を適用することによる翌連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響はありません。

【添付資料】25ページ 4 連結財務諸表 (7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更（表示方法の変更）

(訂正前)

~~~~~  
 前連結会計年度において、独立掲記しておりました「販売費及び一般管理費」の「賃借料」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「販売費及び一般管理費」の「その他」に含めて表示しております。  
 この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。  
 この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「販売費及び一般管理費」に表示していた「賃借料」86百万円、「その他」9,785百万円は、「その他」9,872百万円として組み替えております。  
 ~~~~~

(訂正後)

~~~~~  
 前連結会計年度において、独立掲記しておりました「販売費及び一般管理費」の「賃借料」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「販売費及び一般管理費」の「その他」に含めて表示しております。  
また、前連結会計年度において、「販売費及び一般管理費」の「その他」に含めていた「退職給付費用」は、連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則の改正に伴い、当連結会計年度より独立掲記することとしております。  
 この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。  
 この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「販売費及び一般管理費」に表示していた「賃借料」86百万円、「その他」9,785百万円は、「退職給付費用」147百万円、「その他」9,724百万円として組み替えております。  
 ~~~~~

【添付資料】26ページ 4 連結財務諸表 (8) 連結財務諸表に関する注記事項（連結貸借対照表関係）

(訂正前)

2 保証債務

(1) 連結子会社以外の会社の金融機関借入金に対する債務保証

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
(株)エヌ・シー・ティ	53百万円	<u>20百万円</u>

(訂正後)

2 保証債務

(1) 連結子会社以外の会社の金融機関借入金に対する債務保証

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
(株)エヌ・シー・ティ	53百万円	<u>16百万円</u>

【添付資料】 42ページ 4 連結財務諸表 (8) 連結財務諸表に関する注記事項 (退職給付関係)

(訂正前)

- (3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の調整表

退職給付に係る負債	1,586百万円
退職給付に係る資産	△1,208百万円
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	377百万円

(訂正後)

- (3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の調整表

退職給付に係る負債	377百万円
退職給付に係る資産	—
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	377百万円

【添付資料】 53ページ 5 個別財務諸表 (7) 個別財務諸表に関する注記事項 (貸借対照表関係)

(訂正前)

1 偶発債務

- (1) 他の会社の金融機関借入金に対する債務保証

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当事業年度 (平成26年3月31日)
(株) エヌ・シー・ティ	53百万円	20百万円

(訂正後)

1 偶発債務

- (1) 他の会社の金融機関借入金に対する債務保証

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当事業年度 (平成26年3月31日)
(株) エヌ・シー・ティ	53百万円	16百万円

以 上